

甲斐市立玉幡小学校 令和4年度 学校だより 第15号



チーム玉幡

令和5年1月23日 文責：小林 正彦

寒さに負けない 丈夫な体作りを

3学期が始まり、来週には2月を迎えようとしています。最近では寒さが増し、風邪をひきやすい気候ですが、休み時間に遊ぶ子ども達は元気いっぱいに感じます。

1月20日は「大寒」になり、「立春」を迎えるまでの期間は、1年間で最も寒さが厳しい時期とされています（「小寒」から節分までの約一ヶ月をさして『寒の内』という言葉もあります）。最も寒いこの時期は、風邪やインフルエンザが流行しやすいときでもあります。全校集会では、予防のためにしっかり手洗いをするのと、のどをいつも潤しておくために、こまめに水を飲むようにと話しました。日常の生活リズムを崩さないことも大切ですので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

学校では、1月16日から「なわとび週間」を設定しました。発達段階に応じた「なわとびカード」を用意し、体育の授業や休み時間に取り組むようにしました。休み時間にはがんばっている様子がたくさん見られ、私にも「〇〇ができるようになった」と、練習の成果を見せてくれました。



1年生の昔の遊び集会

1月19日（木）に、1年生の生活科の学習で、「昔からの遊びの会」が実施されました。この会には、昔の遊びを教えてください先生として、地域の方々に参加して頂きました。地域の方々の参加に向けては、セミナーハウスの職員の方々にコーディネートして頂きとても助かりました。昨年はコロナウイルスの影響で、このような形ではできなかったのも、とても貴重な機会だと思いました。

まず、「はじめの会」で「よろしくお願いしますのあいさつをしました。担当の子ども達は少し緊張しているようでしたが、しっかり言っていました。その後、遊びの種類ごとに分かれて、遊び方を教えてもらいました。区長の皆様にも参加して頂き、学校は地域の皆様に支えられていることを実感しました。ありがとうございました。その時の様子を写真で紹介します。





冬のスポーツ、スキー教室実施

1月17日(火)には、5、6年生の行事であるスキー教室が実施されました。実施場所は「サンメドウズ清里スキー場」でした。暖冬の影響で例年より雪は少なく、雪質も少し堅めだったようですが、子ども達は一生懸命練習し、最後はリフトに乗ることができたようです。



団長で参加した教頭先生が、言われなくても時間にあわせて行動していた5、6年生に感心していました。さすがは玉小の高学年です。

平和について考える学習会

6年生の総合的な学習の時間では、「平和について考えよう」という学習に取り組んでい



ます。「戦争の歴史」、「戦争中の暮らし」、「いじめ」、「お金以外の方法で自分たちができること」、「困っている人に寄り添う方法」についてグループごとに調べ、自分たちの考えをまとめてきました。1月20日(金)には、これまでの成果を「甲斐市遺族会」の方々へ発表し、意見や感想を伺う中で、より学習を深めていくアドバイスをいただきました。遺族会の皆様には、ご自身が体験したことを交えながら、子ども達の発表にあわせて助言を言っていただきとても有難く思いました。6年生の子ども達にとって、良い経験になったと思います。

